

介護予防のための 集団（一対多）対応型リハビリ専門職指導者養成研修

近年、リハビリテーション専門職によるサービスの提供は「一対一」に加え「一対多」を目指す方向となっています。2040年に向けて要支援者の心理的背面を配慮して集団を動かす介護予防活動に対応できるリハ専門職の指導者育成を目的に、本研修を実施いたします。

◆内容◆

オリエンテーション

2019年3月20日（水）13：30-15：30

県立健康プラザ（水戸市）

テーマ:介護予防のための集団（一対多）対応型リハ専門職の役割

講師:大田 仁史 氏（NPO法人日本健康加齢推進機構 理事長）

実習

2019年4月～9月 平日午後(予定)

※ 月2回程度開催、期間内に5回以上受講者を指導者に認証予定

介護老人保健施設みがわ(水戸市)

講師:大田 仁史 氏（NPO法人日本健康加齢推進機構 理事長）

◆申込方法◆

ホームページ掲載の要件をご確認の上、2019年2月末までに
専用申込フォームよりお申し込みください。

本研修専用ページ：<http://www.irpa.jp/kenshu/ittaitakensyu/>

参加費無料・定員20名



◆お問い合わせ◆

一般社団法人 茨城県リハビリテーション専門職協会

地域包括ケア推進室 担当：高橋・飯島

〒310-0034 茨城県水戸市緑町3-5-35

TEL：029-306-7765 MAIL：reha-info@irpa.jp